



ゆのおっ子だより

令和5年度 湯尾小学校長だより
2023.6.9 NO. 16

—郡連合音楽会（4・5・6年生）—

6月8日（木）に4・5・6年生31名が参加して郡連合音楽会が開かれました。この行事は、コロナ前には、恒例の行事でしたが、令和元年に開かれて以来4年ぶりの開催となりました。子どもたちにとっては、あまり経験のない行事になってしまっており、どの様にすれば良いのかのイメージを持つことすら難しかったようです。それに加えて、全校で校歌を歌う経験すらなく、大きな声で歌うことにも慣れていません。みんなで声を合わせて歌うことのお機嫌などほとんどありませんでした。そんな子どもたちが、初めてみんなで声を合わせてみんなの前で歌うことになりました。緊張でいっぱいだったと思います。それでも堂々とみんなで声を合わせて歌うことができました。4・5・6年生31名の声の一つになって会場中に響きました。歌った曲名は「ビリーブ」でした。歌の歌詞通り、お互いを信じる気持ちが重なり合って、とても良いハーモニーを披露してくれました。



当日、会場にお越しいただきました保護者の皆様ありがとうございました。子どもたちにとって、とても心強い応援になりました。また、当日ご覧になれなかった皆様は、ケーブルテレビでの放送もございますので、楽しみにしてください。

<子どもたちの感想です>（一部抜粋）

今までに習ったことを生かして歌うことができました。ビリーブという歌を知りませんでしたが、歌詞を読んだらとても素敵な曲だと感じました。みんなで合わせたらとても良いハーモニーが生まれました。この曲を始めてから、歌が好きになれたんじゃないかと思います。

（4年生）

初めての郡会音楽会でした。私は、本番で大きく声を出すことが一番できたと思いました。南条や河野・今庄・湯尾、どの学校もすごいと思いました。みんなで「楽しく」「明るく」「笑顔で」で、できてとても楽しかったです。6年生になっても目標を決めて楽しみながらやりたいと思います。

（5年生）

音楽の時間に、いつも本気で歌っていたので、その声の本番でも出せました。本番は、歌っているときに足が震えましたが、心を込めて歌えました。来年、郡音楽会で歌えないのが悲しいです。この仲間と歌ったことで、心が一つになって歌えたと思いました。

（6年生）

※この文書の転載、複製、改変等は禁止します。